

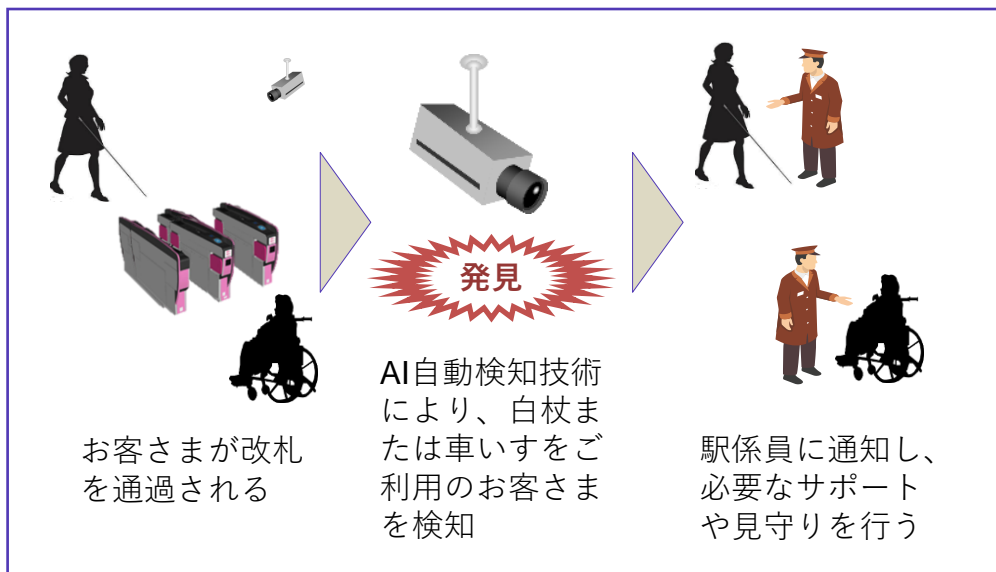
新しい設備や技術の活用

◎新しい技術を用いてお客さまに安全・安心をお届けする

白杖検知システム導入に向けた取り組み

2021年11月2日から、御堂筋線長居駅ほか3駅にてAI自動検知技術を用いた「白杖等検知システム」の導入に向けた取り組みを進めており、白杖または車いすをご利用のお客さまを対象とした実証実験を進めています。本システムの導入により、駅係員が白杖または車いすをご利用のお客さまに早期に気づくことが可能になり、必要なサポートや見守りに役立てられます。

実証実験の結果から運用面での課題を検証し、さらなる検知精度の改善を2022年度に実施したうえで駅への導入を目指し、今後のさらなるお客様サービスの向上に努めてまいります。



空気浄化装置の導入

清潔で快適な車内空間の提供を目指して、御堂筋線3000系車両以降、全ての新造車両に空気浄化装置を搭載しております。

空気浄化装置により発生した微粒子イオンが車内に拡散され、不快なおいのもとを分解・脱臭、菌やダニ等のアレル物質等を抑制します。

なお、従前から当社の全車両に施工している抗菌・抗ウイルス加工も実施しております。



マイクロ・ドローンを用いた地下鉄駅天井内点検の実施

地下鉄駅の天井内は高所で狭く、各種配管やケーブル等が多いため、人手による施設点検は非常に困難です。インフラ点検を効果的・効率的に行うために、人が近づくことが困難な箇所の調査にマイクロ・ドローンを活用して点検を行っています。

マイクロ・ドローンを活用する事により、検査員の安全性向上や作業環境の改善、360度カメラによる全範囲での保存や4Kカメラによる高精細な画像取得などで、大幅な作業効率の向上を図ることが出来ました。

マイクロ・ドローンの他、各種ロボットの導入に向けた検証を今後も引き続き行って参ります。

